

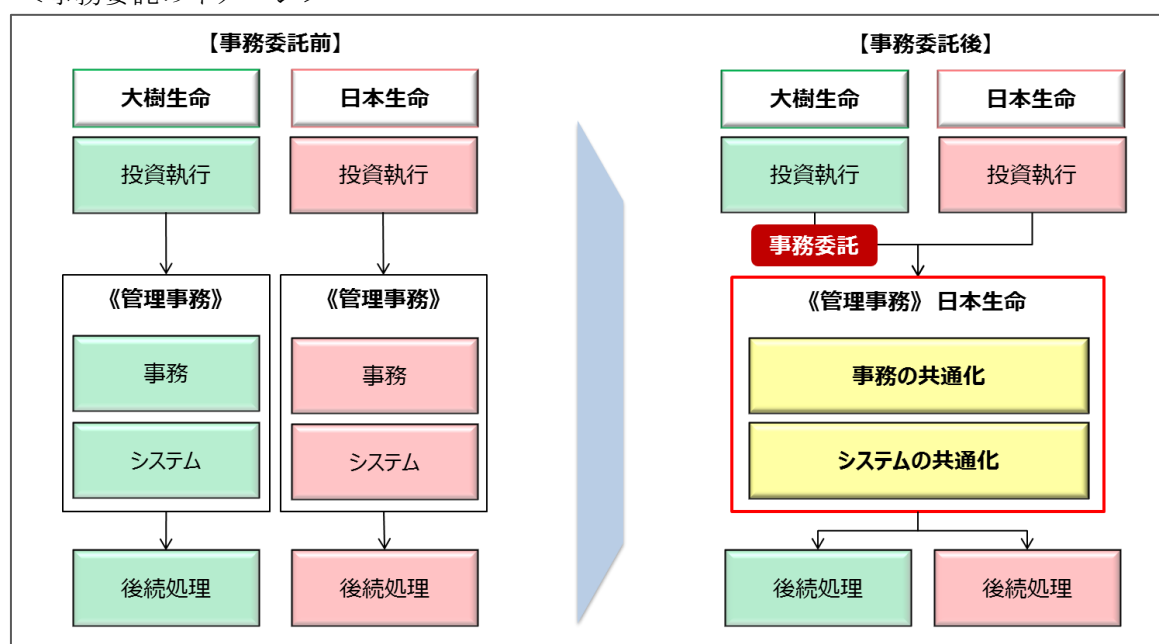
大樹生命から日本生命への有価証券管理事務の委託開始について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）と大樹生命保険株式会社（社長：吉村俊哉、以下「大樹生命」）は、大樹生命から日本生命へ有価証券管理事務を委託（以下「当事務委託」）し、日本生命での事務代行を開始しました。

有価証券等の管理や売買決済に付随する事務を委託・代行するにあたり、両社のリソースやノウハウを集約することで、グループとしてのスケールメリットをいかした「事務・システムの効率化」や、多様化する投資ニーズに対応できる基盤整備を通じた「資産運用力の向上」を目指します。

これまでも、日本生命と大樹生命は、保険商品の相互供給など様々な取組を通じてグループシナジーの追求を図ってきました。当事務委託もグループシナジーを享受するための取組の一つであり、引続き、両社は一体となって経営統合のメリットを最大限活用し、両社のご契約者利益の一層の拡大に努めてまいります。

<事務委託のイメージ>



以上